

長 浜 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和8月1日(木)午前10時～午後1時30分	
開催場所	長浜市港町先 長浜港及びその周辺 滋賀県長浜警察署3階会議室	
出席者	委員	廣部恭子会長、野坂大介委員、小倉雅文委員、沢田麻由里委員、伊藤克美委員
	警察	井上署長、中谷副署長、安藤調査官(警務課長)、森調査官(会計課長)、加治木留置管理課長、服部生活安全課長、松村地域課長、宇野刑事課長、田村交通課長、福島警備課長
議事概要	<p>第101回長浜警察署協議会</p> <p>1 警察・消防等合同による水難救助訓練の視察</p> <p>2 会長挨拶 会長から「水難救助訓練の視察結果や日頃の警察活動について、委員の皆様から積極的な意見を出していただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶 署長から「水難救助訓練を御視察いただいた。引き続き、関係機関や民間とも連携した訓練を続け、練度を上げていきたいと考えているので、御協力賜りたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事 (1) 管内の事件事故の発生状況と各課の活動内容について 警察から、業務に関する説明がなされた。 訓練視察結果を踏まえて、委員から「初めて訓練を見学させていただき、実際に事故が発生したときにスピーディーに対応できるのか。」「人命救助は時間との勝負となるので、迅速な救助ができるように、引き続き訓練に励んでいただきたい。」「ライフジャケットの着用等の啓発は実施しているのか。」「遭難救助活動には、行政・民間・警察の連携が大切である。水難事故を防ぐための啓発は大事である。」旨の質問や意見がなされ、警察から「いかにスムーズに事故に対応できるかが問題であるが、反復した訓練を実施し事案に備えたい。」「釣り人への注意喚起は随時実施している。ライフジャケットを着用している者が少なく、今後も啓発活動を積極的に実</p>	

施する。」旨の説明がなされた。

その他の意見として、委員から「自転車のヘルメット着用については努力義務ではあるが、高校生に対するイヤフォンの着用の危険性と併せて、指導・啓発をお願いしたい。」、「詐欺の多さを実感している。引き続きの指導、啓発をお願いしたい。」、「最近、長浜署の活動が SNS を通じてよく目にする。地道な活動が目に見えて分かる。引き続きお願いする。」、「協議会で協議されたことが警察の業務に反映されていることを感じる。もっと地域から理解を得られるよう、良くなっていることのアピールが必要ではないか。」旨の提言があった。

警察から「引き続き、詐欺の被害に遭わない対策、自転車利用者に対する指導・啓発を推進していく。署の活動について、様々な手段を通じてアピールしていきたい。」旨の説明があった。

5 次回開催日程

次回の開催については、日程及び議題を会長と協議の上、後日連絡することとなった。